

私が青年会議所に入会した理由

こんにちは！本年度、副理事長を務めます山本克幸です。

私が住む長沼町でも他の市町村と同様に、少子高齢化や若者の流出が進み、人口が減少し、かつての活気がなくなってきました。一昨年、長沼町に戻ってきた私は、生まれ育った故郷のために何かできないかと考え、人口を増やし賑わいのあるマチにするため、昨年より長沼町で不動産会社を設立しました。

私が、栗山青年会議所に出会ったのは、昨年の栗山青年会議所の事業に参加したことがきっかけでした。

その後、何度かメンバーと話す中で、今後、南々空知エリアでの広域連携がこれからのまちづくりに関わると活動しているメンバーの考え方に共感し、現に広域連携による事業として、「ふるさと田舎まつり」「スポーツ関連事業」など、多くの事業が栗山町をはじめ、長沼町・由仁町・南幌町の4町の住民や企業を対象に実施していること

を知り、長沼町だけではなく、これからは4町の若者が互いに手を取り合い協力して南々空知を盛り上げていく必要があると思いい入会しました。

入会後は、「明るく豊かな社会の実現」に向け、日々討論を繰り返し、活動しています。志を同じく集まったメンバーとの運動を、かけがえのないものにするためにも、入会時の気持ちを忘れることなく日々精進してまいります。

今後変わらぬご指導をよろしくお願い致します。



マチを好きになるアプリ



マチイロ

自治体がもっと身近になる機能が盛りだくさん！



ダウンロードはこちらから



※アプリの使用は無料ですが、通信費は回線ごとのご負担となります。
※広告が表示されますが、各自治体とは何ら関係ありません。

【マチイロに関する問い合わせ】株式会社ホープ ☎092-716-1404



行政情報アプリ「マチイロ」で「広報くりやま」が見られます！

くりやまサポーターのまち楽しみまくり

今日は栗山町開拓記念館と栗山発祥の地、角田地区取材します！

開拓記念館

角田地区

くりやまサポーターのレガシィ きんちゃん

がレポートします！
※当日は寒く、きんちゃんはお子さまの体調不良のため欠席でした。どうぞお大事に。

今回は、前回は、開拓記念館研究員の出陣組さんの案内により、角田地区を見学しました。そのあと、泉麟太郎さんの甥、泉晴夫さんにインタビューさせてもらい、お話を伺い、栗山のことを知りました。驚きだったのは…

1 泉麟太郎のこと

2 栗山発祥のものがたくさんある！

3 学田や鳩山地区のこと

4 栗の木の話

出陣組さん 泉さん

「栗山の魅力を探る」まち巡り3回目。今回は、就職で栗山に移住した2人がレポート…のはずでしたが、きんちゃんは大変なママ業のため、お休み。レガシィが体当たりで栗山発祥の地、角田地区の取材に挑みました！幼い頃から、おじいちゃん、おばあちゃんに住む栗山が大好きだったレガシィ。この取材をきっかけに、もっと好きになりました！！

今回初めて知ったこと

1 栗山開拓の始まりは明治21年。宮城県角田市から仙台伊達藩・角田領主の泉麟太郎氏が、明治の終わりに室蘭へ移住し、夕張川を渡った入植者から始まった。（角田地区には渡船場跡が残っている！）

2 北海道初の土地改良区、鮭の木彫り（アイヌ民族ではなかった！）、オオムラサキが確認される（飼育は道内唯一）、ナウマン象の臼歯が発見される（それまで北海道に生息はしないとされていた）

3 北学田、南学田は札幌農学校（現北海道大学）付属農園。鳩山地区は、元総理大臣鳩山家の農場だった！

4 栗の木が多かったことから、アイヌ語で「ヤム・ニ・ウシ（栗の・木・多い）」と呼ばれていたのを「栗山」とした。今は栗の木はほとんど残っていない。

なかでも開拓時代の麟太郎さんや栗の木の話など、これまで知られていなかった話を多くの人に伝えたい！

意外と知らないことってたくさんあったんだなあ

レガシィのレポートを聞いていたきんちゃんはどう思ったのかな？

将来、娘が通う予定の角田小学校があるこの地区の歴史、札幌市出身の私でも少しは娘に話せそうです！

子育て中のママたちにも知ってほしいな

北海道胆振東部地震で一部損壊した泉麟太郎の生家、泉記念館。今春までには修復予定とのこと。

【警察より】除雪や暴風雪に伴う事故の未然防止のお願い

例年、雪下ろし作業中の屋根からの転落や、落水雪の下敷きになる事故が発生しているほか、暴風雪による車両の立ち往生で命を落とす事故が発生しています。

このような事故を防ぐために、次のことに注意しましょう。

雪下ろしは複数人で

作業中には安全を監視する補助者を配置するほか、転落防止措置を確実に講じましょう。



落水雪の危険場所には安全対策を

屋根に積もった雪を早めに除去したり、落水雪の危険がある

場所には人を立ち入らせないなどの安全対策を講じましょう。特に、小中学校の通学路や保育園の近くでは、落水雪の危険がある場所に、児童を立ち入らせないように注意しましょう。



気象情報に注意しましょう

暴風雪や大雪警報が発令された時は、運行を中止したり、車が立ち往生した場合に備えて防寒着や長靴、手袋、スコップ、牽引ロープなどを車載しておきましょう。

【問い合わせ】

栗山警察署
☎0110